

広島プロセス：国際行動規範のモニタリングメカニズム（パイロット）について

- 2024年3月のイタリアG7産業・技術・デジタル大臣会合において、高度なAIシステムの開発における説明責任を促進等するため、**国際行動規範に自主的にコミットする組織による当該規範の履行状況をモニタリングするための適切なツール及びメカニズムを開発・導入することに合意**※1。 ※1 同年6月のG7首脳サミットにおいても、同メカニズムに係る取組を歓迎。
- 同年10月に行われる2回目のG7産業・技術・デジタル大臣会合において、**モニタリングメカニズムの取りまとめを行うことを目指している**。

1 モニタリングメカニズム概要・状況

※2 AI開発企業で構成。Amazon Web Services（米）、Anthropic（米）、Cohere（加）、Databricks（米）、DFKI（独）、Google DeepMind（米）、iGenius AI(伊)、Leonardo(伊)、Meta（米）、Microsoft（米）、Mistral AI（仏）、OpenAI（米）、Open Text(加)、SaferAI(仏)、Prof. Yoshua Bengio、フランス国立計量試験所(仏)、NTT（日）、NEC（日）が参加。

- 3月の大臣会合以降、まずはモニタリングメカニズムのパイロットフェーズを立ち上げるため、OECD事務局との協力の下、Informal task force※2の意見も踏まえつつ、パイロットの具体的な質問項目について議論を実施。
- 今般、質問項目が取りまとめられ、7月19日に**OECDのwebページにてパイロットが開始**（次頁参照）。
- AI開発企業から質問への回答を募集し、パイロット結果を踏まえ、更なる検討を行う予定。
- Webページの仕様上、パイロットはどの企業も参加可能。なお、個社の回答は非公表。
- なお、イタリアは、（正式版）モニタリングに参加した企業に対して「Brand（ロゴ）」を付与したいという意向。

2 スケジュール（想定）

7月19日	パイロットフェーズの 開始・回答募集
9月6日	パイロットフェーズの 回答 ✕
9月6日～20日	OECDが回答結果を取りまとめ
9月23日～	G7で更なる検討
10月15日	G7産業・技術・デジタル大臣会合 ：モニタリングメカニズムの取りまとめ（予定）

広島プロセス：国際行動規範のモニタリングメカニズム（パイロット）について

- OECD.AIのwebページで公開されており、オンラインで回答。URL：<https://oecd.ai/en/g7>
- 質問項目は広島プロセス国際行動規範の11の項目に対応。Yes/No等の選択式、自由記述で構成。
- 各質問に対するフィードバック（質問の明確性、答えやすさ等）や、正式版における個社回答の公開の是非についても意見募集。
- 機密情報や営業上の秘密については、回答に含めない。

対応する行動規範	質問項目（仮訳）
1	<p>➤ リスクの特定、リスク評価、リスク管理について 質問例：行動規範の1項目目で言及されているリスクをどのように特定しているか？</p>
2	<p>➤ システム導入後のモニタリングとレポートについて 質問例：高度なAIシステムの導入後、脆弱性やインシデントをどのように監視しているか？</p>
3	<p>➤ 透明性の報告について 質問例：高度なAIシステムの透明性に関する報告書をどう公表し、どれくらいの頻度で更新しているか？</p>
4	<p>➤ インシデント管理と報告 質問例：他のステークホルダーとリスク評価に関する情報を共有しているか？</p>
5	<p>➤ 企業統治 質問例：どのようなAIリスク管理・ガバナンス方針を策定及び実施しているか？またそれはいつ・どのように更新されるか？</p>
6	<p>➤ 情報セキュリティ 質問例：情報セキュリティ対策において、AIに特化した対策をどのように実施しているか？</p>
7	<p>➤ コンテンツの認証と証明 質問例：高度なAIシステムによって生成されたコンテンツを利用者が識別できるようなラベリングや電子透かしなどの仕組みを開発・導入しているか？</p>
8	<p>➤ AIの安全性を高め、社会的リスクを軽減するための研究と投資 質問例：AIの安全性やセキュリティ向上を支援するプロジェクト等共同研究や投資に参加しているか？</p>
9	<p>➤ 人類と世界の利益の向上について 質問例：国連の持続可能な開発目標を支援するため、信頼できる人間中心のAIの責任ある管理のためのAIプロジェクトを優先しているか？</p>
10	<p>➤ 国際的な相互運用性と基準 質問例：標準化団体（SDO）やその他の関連団体において、AIに関する国際的な技術標準やベストプラクティスの開発に貢献しているか？</p>
11	<p>➤ データインプット対策と個人情報保護 質問例：AIのライフサイクル全体を通じてデータの質を促進し、有害なバイアスを軽減するために、あなたの組織はどのような対策を講じているか？</p>